

食品安全委員会の10月の運営について（報告）

1. 食品安全委員会の開催

第64回 10月7日（木）

- ・ 棚橋食品安全担当大臣挨拶
- ・ 食品健康影響評価の要請（動物用医薬品4品目 「鳥インフルエンザ（油性アジュバント加）不活化ワクチン（ノビリス IA inac、AI（H5N2亜型）不活化ワクチン（NBI）、レイヤーミュンAIV）」、「豚ポルデテラ感染症・豚パストツレラ症・豚丹毒混合（アジュバント加）不活化ワクチン（リニシールドTX4、リニシールドTX4（ゲン）」、「ぶりピブリオ病不活化ワクチン（ノルバックス ピブリオ mono）」及び「ひらめ 溶血性レンサ球菌病不活化ワクチン（Mバックイニエ）」）に関する農林水産省からの説明
- ・ 食品健康影響評価の要請（遺伝子組換え食品等4品目 「ラウンドアップ・レディー・アルファルファ」101系統」、「ラウンドアップ・レディー・アルファルファ」163系統」、「ラウンドアップ・レディー・アルファルファ」101系統とラウンドアップ・レディー・アルファルファ」163系統を掛け合わせた品種」及び「L-アルギニン」）に関する厚生労働省からの説明
- ・ 食品健康影響評価の要請（農薬3品目 ビフェナゼート、クロチアニジン及びカズサホス）に関する厚生労働省からの説明
- ・ 食品健康影響評価（農薬 トルフェンピラドについて、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付で食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）
- ・ 新開発食品専門調査会における審議状況について報告（特定保健用食品「キューピー 骨育 カルシウム&ビタミンK₂」について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）
- ・ 食品安全委員会の9月の運営について（報告）
- ・ 「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等について報告（9月分）

第65回 10月14日（木）

- ・ 日本における牛海綿状脳症（BSE）対策に関する意見交換会について（食品安全委員会、厚生労働省及び農林水産省からの報告）
- ・ 日本における牛海綿状脳症（BSE）対策の強化に関する検討状況について（厚生労働省及び農林水産省からの説明）
- ・ 食品健康影響評価（特定保健用食品2品目 ヒアロモイスチャーS及びタケダ健茶園TACC茶について、意見募集の結果を踏まえて検討。同日付で食品健康影響評価の結果を厚生労働大臣に通知）

第66回 10月21日（木）

- ・ 食品健康影響評価の要請（我が国における牛海綿状脳症（BSE）対策）に関する厚生労働省及び農林水産省からの説明
- ・ 食品健康影響評価の要請（添加物 酢酸 - トコフェロール(d体及びdl体に限る)）に関する厚生労働省からの説明
- ・ 添加物専門調査会における審議状況について報告（イソプロパノールについて、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定）
- ・ 牛海綿状脳症（BSE）確定診断の結果について（農林水産省からの報告）

第67回 10月28日(木)

- ・添加物専門調査会における審議状況について報告(亜酸化窒素について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定)
- ・農薬専門調査会における審議状況について報告(フェンアミドンについて、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定)
- ・動物用医薬品専門調査会における審議状況について報告(動物用医薬品3品目「豚ボルデテラ感染症・豚パストツレラ症・豚丹毒混合(アジュバント加)不活化ワクチン」, 「ぶりビブリオ病不活化ワクチン」及び「ひらめ 溶血性レンサ球菌症不活化ワクチン」について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定)
- ・遺伝子組換え食品等専門調査会における審議状況について報告(PLA2(ホスホリパーゼA2)について、国民からの意見・情報の募集に着手することを決定)
- ・第4回日米BSE協議について(厚生労働省及び農林水産省からの報告)
- ・食品安全モニターからの報告について(9月分)
- ・急性の脳症を疑う事案の発生について(厚生労働省及び農林水産省からの報告)

2. 専門調査会の開催

(1) リスクコミュニケーション専門調査会

第11回 10月18日(月)

- ・BSEに関するリスクコミュニケーションについて検討
- ・リスクコミュニケーションについて、「今後の課題と取り組み計画について(案)」を踏まえて検討

(2) 添加物専門調査会

第13回 10月5日(火)

- ・イソプロパノール及び亜酸化窒素について検討。国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

(3) 農薬専門調査会

第18回 10月13日(水)

- ・フェンアミドン及びピフェナゼートについて検討。国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

(4) 動物用医薬品専門調査会

第19回 10月20日(水)

- ・「孵化を目的としたニシン目魚類のプロノポールを有効成分とする魚卵用消毒剤」, 「鳥インフルエンザ不活化ワクチン3品目」, 「豚ボルデテラ感染症・豚パストツレラ症・豚丹毒混合(アジュバント加)不活化ワクチン(リニシールドTX4、リニシールドTX4(ゲン))」, 「ぶりビブリオ病不活化ワクチン(ノルバックス ビブリオ mono)」及び「ひらめ 溶血性レンサ球菌症不活化ワクチン(Mバックイニエ)」について検討。国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

(5) 汚染物質専門調査会

第6回 10月19日(火)

- ・魚介類等に含まれるメチル水銀について、参考人(村田秋田大学教授)及び佐藤専門委員より講演

(6) 微生物専門調査会

第3回 10月28日(木)

- ・調製粉乳にセレウス菌の規格基準を設定することについて検討

(7) プリオン専門調査会

第15回 10月26日(火)

- ・我が国の牛海綿状脳症(BSE)対策の見直しについて検討

(8) 遺伝子組換え食品等専門調査会

第18回 10月25日(月)

- ・「PLA2(ホスホリパーゼA2)」、「ラウンドアップ・レディー・アルファルファ」101系統」及び「ラウンドアップ・レディー・アルファルファ」163系統」について検討。 に関して、国民からの意見・情報の募集を行うことについて食品安全委員会に報告することを決定

(9) 新開発食品専門調査会

第17回 10月18日(月)

- ・特定保健用食品5品目(「イソフラボンみそ」、「オーラルヘルスタブレット カルシウム&イソフラボン」、「大豆イソフラボン40」、「リメイク コレステブロック 粒」及び「DHA入りリサーラソーセージ」)について検討

3. 意見交換会等の開催

10月6日(水)

- ・食品安全委員会の主催により、「食品に関するリスクコミュニケーション(福岡) - 日本における牛海綿状脳症(BSE)対策の検証に関する意見交換会 -」を開催。プリオン専門調査会の吉川座長より「プリオン専門調査会における調査審議の経緯及び『日本における牛海綿状脳症(BSE)対策について - 中間とりまとめ -』など」について講演を行った後、会場参加者との意見交換を実施

10月8日(金)

- ・食品安全委員会の主催により、「食品に関するリスクコミュニケーション(札幌) - 日本における牛海綿状脳症(BSE)対策の検証に関する意見交換会 -」を開催。プリオン専門調査会の山本専門委員より「プリオン専門調査会における調査審議の経緯及び『日本における牛海綿状脳症(BSE)対策について - 中間とりまとめ -』など」について講演を行った後、会場参加者との意見交換を実施

10月13日(水)

- ・食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省及び沖縄県の主催で、「食品に関するリスクコミュニケーション(リスク分析の概念を踏まえた食品安全行政の取組や健康食品についての意見交換会)」を開催。小泉委員より「食の安全をめぐる現状と取組について」のテーマで講演を行ったほか、講演者等によるパネルディスカッションや会場参加者との意見交換を実施

10月19日(火)

- ・食品安全委員会の主催により、「食品に関するリスクコミュニケーション(東京・青山) - 英国におけるBSE対策の変遷とリスクコミュニケーション -」を開催。元英獣医学研究所病理部長のレイ・ブラッドレー氏より「英国におけるBSE対策の変遷とリスクコミュニケーション：OTMルールの変更をめぐる消費者の反応」のテーマで講演を行ったほか、会場参加者との意見交換を実施

10月27日(水)

- ・食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省関東農政局及び千葉県の主催により、「食の安全・安心フォーラムinちば」を開催。見上委員より「食の安全性をめぐる現状と取組みについて～BSE対策の検証から～」のテーマで講演を行った後、厚生労働省、農林水産省及び千葉県の各担当者から食品の安全性をめぐる現状と取組について報告を行い、会場参加者との意見交換を実施

10月29日(金)

- ・食品安全委員会の主催により、「食品に関するリスクコミュニケーション(東京・三田)～BSE-そのリスクと対策を改めて考える～」を開催。英獣医学研究所TSE研究プログラム管理官のダニー・マッシュズ氏、スイス獣医局TSE調整官のダグマー・ハイム氏、ニュージーランド食品基準庁首席アドバイザーのステュアート・マクダイアミド氏、コロラド州立大学教授のゲイリー・スミス氏を招聘し、BSEの最新知見や欧州におけるBSE対策の変遷とリスクコミュニケーションなどについて講演を行ったほか、プリオン専門調査会の金子座長代理を交えてのパネルディスカッションや会場参加者との意見交換を実施

10月29日(金)

- ・食品安全委員会、厚生労働省及び農林水産省東海農政局の主催により、「食品に関するリスクコミュニケーション～栄養と健康に関する意見交換会～」を開催。有識者による講演を行ったほか、パネルディスカッションや会場参加者との意見交換を実施

4. その他

10月4日(月)～5日(火)

- ・米国コロラド州フォート・コリンズでBSEに係る日米専門家会合(日本側は3名の専門家及び外務省、厚生労働省、農林水産省及び食品安全委員会が出席)

10月21日(木)～23日(土)

- ・東京で第4回日米BSE協議(局長級)(日本側は、外務省、厚生労働省及び農林水産省が参加。食品安全委員会はオブザーバーとして出席)